

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

課題名：呼吸困難を主訴に救急外来を受診した症例の臨床的検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2011年1月から2017年12月までの期間に昭和大学病院救急外来・総合診療センターを受診した患者のうち「呼吸困難」を訴えた症例を調査対象とする。

### 2. 研究目的・方法

【背景】呼吸困難は重要な症状として挙げられており、日常診療でも比較的遭遇する頻度の高い症状である。一方で、患者の訴える呼吸困難は主観的要素が大きく、必ずしも器質的疾患が原因とは限らない。成書には呼吸器疾患を含め循環器疾患、心因性、誤嚥など様々な原因疾患が記載されているが、マイナーな原因疾患やそれらの頻度についての詳しい調査報告に乏しい。

【目的】当施設（救急外来）において呼吸困難を主訴に救急受診した症例の原因疾患を含めた臨床的特徴・背景につき調査した。

【方法】2011年1月から2017年12月までの期間に昭和大学病院救急外来・総合診療センターを受診した患者（およそ6万例）のうち「呼吸困難」を訴えた症例を調査対象とする。診療録・総合診療部メディカルレポートの主訴欄に「呼吸困難」「呼吸苦」「息切れ」と記載のあった症例のみ抽出し調査・検討する。診療録・メディカルレポート、問診票、紹介患者の場合には診療情報提供書などに記載された診療情報のうち対象患者の主訴、現病歴、既往歴、バイタルサイン、身体所見、担当医師による最終診断名などを後方視的に収集・調査・解析する。それに加えて、診断のために施行した血液・尿検査結果、胸部単純X線、胸部CT、心電図所見についても調査・解析を行う。

研究期間 医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後・昭和大学病院病院長による研究実施許可後～ 2019年 7月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録・メディカルレポート、問診票、紹介患者の場合には診療情報提供書などに記載された診療情報のうち対象患者の主訴、現病歴、既往歴、バイタルサイン、身体所見、最終診断名。診断のために施行

した血液・尿検査結果、胸部単純X線、胸部CT、心電図所見

#### 4. お問い合わせ先

昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科 鈴木 慎太郎 (内線 8532・PHS3109)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部 呼吸器・アレルギー内科 氏名：鈴木慎太郎（すずきしんたろう）

住所：〒142-8666 品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8532

研究責任者：昭和大学医学部内科学講座

呼吸器・アレルギー内科 講師 鈴木 慎太郎